

## 委員会評価報告書

事業名	朝倉文夫記念公園管理事業（令和2年度実施）				
担当課・室・係	まちづくり推進課 朝倉文夫記念館係				
事業の目的	文化施設や作品等を後世に引き継ぐとともに、市民の主体的な文化活動を積極的に推進するため、施設の有効利用及び安全確保に努め、利用しやすい文化施設環境を整備する。				
事業の概要	<p>①作品等の管理及び収集事業・・・館内作品の展示替え作業委託及び朝倉文夫や兄弟の作品、資料、同時代の作家資料等の収集等を行う。</p> <p>②施設維持管理事業・・・公園内の除草作業、植物管理、合併処理浄化槽管理、消防用施設保守点検、建物警備等の委託など、施設の維持管理を行う。</p> <p>③施設の修繕・改修等・・・老朽化による改修等が必要な箇所については、改修基本構想に基づき、優先度の高いものから修繕・改修を実施する。</p> <p>④その他管理業務・・・運営委員会の実施、会計年度任用職員関係事務、各種協議会への参加等。</p>				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	B 良 好	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
<p>【問題点など】</p> <p>桜の時期や紅葉の時期には足を運び、笑顔にあふれる人も見受けられる。</p> <p>しかし、公園面積が16ヘクタールとあまりに広く管理面での経費の増加や駐車場からの移動面で来場者の安全等が危惧される。</p>					
事業の今後の方向性	1 拡 充	2 継 続	3 改 善	4 縮 小	5 休 止・廃 止
<p>【提言など】</p> <p>公園と記念館を同時発展させるためにも、根本的なレイアウトの見直しを検討することも、今後の施策と考える。</p> <p>しかし、経過から現状を維持するのであれば、サポーターの充実や学生との協同による公園管理、イベント作りも必要な事業であるので運営委員会での活発な議論を求める。</p> <p>例として突飛ではあるが、文化的要素を入れたコスプレのような若者の目が行きやすい集客や、味がよい有名店出店による集客も考えられる。</p>					